



2023年 9月 21日発行 会報第1161号

### 今週のプログラム

(2023年 9月21日 第1161回例会)

卓話：「困った時に思い出す」

担当：柳原 健治会員

### 次週のプログラム

(2023年9月28日 第1162回例会)

移動 お月見例会

担当：山本 友亮 親睦委員長

### 第1160回例会 (2023年 9月14日) の記録

#### <会長の時間>

藤田 芳浩会長

先週及び先々週の会長の時間でも野球の話は、出来そうで出来ませんと申し上げましたが、今日は何の問題も無く大きな声でプロ野球のお話が出来ます、と申しますのも皆様ご承知の様に、マジックが1となりましたので、本日にも「アレ ARE」が決まります。今日は、朝から各テレビ局も明日の朝の放送をどうするか？などと言っていましたし、仕事先の社長も明日は休みにするかもと言っていました。従いまして、今晚は「盛り場」特に大阪ミナミ方面には出かけられない方が無難だと思います。かなり警察を始め各方面で早くから警備体制を強化して対応されています。また、近隣の飲食店も表に出している看板等も店内に引き入れる、或いは閉店時間を早くする等 対策が取られています。余りに多くの群衆が集まると予想もしない事故などが起きることは、韓国での惨事でも証明されています。非常に楽しいことが悲しい結果を生まないよう切に希望します。とは言え、少し心がざわつくことは避けられない状況で有ることは間違いありません。

さて、本日の例会は「ファイヤーサイドミーティング (会長主催)」となっています。先週の例会後にもご連絡しましたが、特に皆様からのご要望も有りませんでしたので「創立25周年記念式典 記念誌」が高尾会員を中心に各御担当の会員皆様のご協力によって完成しましたのでご披露させていただきます。さらに、9月の定例理事会で協議しました「ロータリー財団恒久基金」寄付について、ロータリー財団に関する多くの資料が入手できましたので、ご説明・ご報告させていただきます。宜しくお願い致します。



<お客様> な し

<出席報告> 黒川 彰夫 SAA

会員数 (内出席免除会員 1名) 19名

本日の出席者数 7名

(内出席免除会員 1名 名誉会員 0名)

本日の出席率 36.84%



<ロータリーソング> 全会員

♪日も風も星も♪

<本日のピアノ曲> 近藤 美里さん

1. やさしい風

2. Let Me Go

3. バラード・センチメンタル

♪ 六甲おろし ♪

<幹事報告>

水島 洋 幹事

池田名誉会員から近況のご報告がありましたので、回覧させていただきます。

《高瀬川いまむかし 池田 進「高瀬川と鴨川の写真帖」開催》

◆会場：京都 高瀬川・四季 AIR

◆日時：9月21日(木)～9月24日(日)13時～18時

※ご来場の皆さまに写真帖をプレゼント

—\*\*\*—\*\*\*—\*\*\*—\*\*\*—\*\*\*—\*\*\*—\*\*\*—\*\*\*—\*\*\*—\*\*\*—

<9月7日理事会報告>

水島 洋幹事

① 9月28日お月見例会について

会費 1万円 承認

② ロータリー財団 恒久基金寄付案内の件

会長よりロータリー財団資料説明後 承認

③ その他

・秋田豪雨災害への寄付金 ¥1,000/人×19名 ¥19,000 承認

・秋の RYLA セミナー登録料 ¥5,000/人×3名登録 承認

・山田 克子会員の会費について協議し、相原 正雄会員より伝えて頂く事に決定。

<本日のお料理>



1.薄切り豚バラ肉の甘辛ソース 2.茸入り茶碗蒸し 3.蒸し点心三種 4.鶏肉の揚物香炒め

5.揚げ雲吞 6.五目やきそば 7.マンゴープリン

<SAA 報告>

黒川 彰夫 SAA

※ラオス基金

黒川会員 克子さんと話しました。

※ロータリー財団

藤田会員 ロータリー財団基金について御報告します。  
相原会員 コメントなし

※米山記念奨学会

水島会員 あの頃は 55 才、若かった。  
水本会員 今夜は祝杯だ！！

※メイプル基金

藤田会員 今日はアレです。大変です！！  
黒川会員 欠席のおわび！！  
高尾会員 先週、誕生日プレゼントを頂き、ありがとうございます。





**\*\*\* \*\* ロータリー財団 恒久基金について \*\*\* \*\***

さらに、9月の定例理事会で協議しました「ロータリー財団 恒久基金」寄付について、ロータリー財団の多くの資料が入手出来ましたので、ご説明・ご報告させていただきます。

先日、例会に来られましたロータリー財団地区資金推進小委員会委員長の明石 晃様に以下のメールを送りました。「千里メイプルRCは、過去1999年～2011年まで「財団特別寄付額人頭割」で地区1～3位という状況でしたが、近年 寄付額は多く有りません。その原因は、どうも「恒久基金」に対する理解不足や若干の不信感があると思っています。「年次基金寄付」は、3年間運用後に分割され残高が基本的にゼロになる事には、非常に理解が高いと思います。それに比して「恒久基金」の内容が明確になっていないように感じます。(内容が理解できればもっと積極的になると思います)特に前年度からの恒久基金寄付一人当たり30ドルを提唱してからその傾向が強くなったと思います。そこで、まず「恒久基金」に対する理解を深めることが第一だと思いますので下記の内容を教えてください。

～以下 質問内容～

1. 「恒久基金」の元本はどの程度の額になっているのか？
2. 利用可能な収益とは、具体的にどのような活動による収益か？また、利用可能な収益は収益全体のどの程度か？
3. 利用可能な収益以外の収益は、何に使われ どの様な処理になっているのか？
4. 年次基金（シェア）寄付の50%と恒久基金（シェア）の使用可能な収益の50パーセントの額が10倍ほど違うのはなぜなのか？
5. 災害救援基金（ウクライナ難民緊急支援）の内容は概略どの様なものでしょうか？  
上記のメールに対してかなり詳細な資料と御説明を頂きました。

～以下ご説明内容～

**1. 「恒久基金」の元本はどの程度の額になっているのか？**

世界全体での金額となりますが、現在16億100万ドルとなっております。（「財団室 NEWS 9月号」に記載されておりますので添付致しますのでご参照下さい。）

**2. 利用可能な収益とは、具体的にどのような活動による収益か？また、利用可能な収益は収益全体のどの程度か？**

2021会計年度の恒久基金の収益率は30.5%でした。過去5年間に恒久基金は4億8300万ドルから5億2300万ドルに成長し、年間平均10.3%の収益を生み出しました。この収益はキャピタルゲイン、利子、配当金の合計です。

### 3.利用可能な収益以外の収益は、何に使い どの様な処理になっているのか？

2021-22年度の支出可能な投資収益は2,730万ドルで、そのうち1,860万ドルがプログラム（奉仕活動となります）に使用され、70万ドルが運営、270万ドルが寄付推進、530万ドルが一般管理運営費に充てられました。

### 4.年次基金（シェア）寄付の50%と恒久基金（シェア）の使用可能な収益の50パーセントの額が10倍ほど違うのはなぜなのか？

第2660地区での恒久基金の元本が少ないことが影響しているかと思われます。先日の資料の数字を元に、仮に運用率5%で元本を求めると $324,890 \text{ドル} \div 5\% = 6,497,800 \text{ドル}$ の元本が必要となります。6,497,800ドルの恒久基金寄付の元本があり運用率が5%ですと年次基金（シェア）寄付の50%と同じぐらいの金額になろうかと思われます。

### 5.災害救援基金（ウクライナ難民緊急支援）の内容は概略どの様なものでしょうか？

概略となりますが、下記のホームページでの内容になろうかと思われます。

<https://www.rotary.org/ja/rotary-responds-ukraine-crisis>

以上まだまだ別途資料が有りますので、改めてご紹介いたします。そして皆様「ロータリー財団 恒久基金」に対するご理解をさらに深めて頂きます様宜しくお願い致します。

